第２５回　全国中学生創造ものづくり教育フェア

「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール

岐阜県大会　実施要項

１　期　日　　令和７年１１月１日（土）

２　場　所 ZOOMを使ったオンライン開催

　※アイデアバッグ本部は、国際たくみアカデミー（美濃加茂市）に設置

３　主　催 岐阜県教育委員会

　　　　　　　岐阜県小中学校教育研究会中学校技術・家庭科研究部会

　後　援 岐阜県産業教育振興会　熊樹堂　トップマン　中日新聞社

４　目　的

　・「ものづくり」の発表を通して、知識や技能を習得し、活用することによりものをつくることや活用の喜びを味わう機会とする。（2021年度、アイデアバッグ部門と生徒作品コンクールの両方にエントリーしている作品がありました。多くの生徒に参加していただきたい観点から、どちらかに絞って参加をお願いします。）

　・技術・家庭科で習得した知識や技能を生かした被服作品等の設計、製作を通して、ものをつくる喜びや仲間と競技をする喜びを味わう機会とする。また、発表の場を通して、他校生徒との交流を図り、合わせて知識や技能の向上を図る機会とする。

・自分や家族の生活をより豊かにするために、個性や工夫を生かした製作の目的を明確にすることにより、製作や活用の喜びを味わう機会とする。

・製作を通して、ものを大切にする心や成就感、自分や家族の生活を豊かにすることの大切さを実感する機会とする。

５　応募締切　：　令和７年１０月９日（木）（応募一覧、作品及びレポート提出）必着

６　参加費　　：　不要

７　参加資格**：**　(1)１１月１日（土）の本大会に出場できる生徒。（部活動の大会、学校行事等が予定され

ている場合は、出場可能かどうか確認の上、応募してください。）

(2)本大会にて２位までとなり、東海北陸大会を経て全国大会に選出された場合、令和８年１月３１日（土）午後に行われる「第２５回中学生創造ものづくり教育フェア」での全国大会（オンライン開催）への参加が可能である生徒。

８　応募様式　：次の３点を提出する。

※応募は郵送か、直接担当校まで持参すること。（メールでの提出は不可とする。）

・製作レポート

※字や絵がはっきりと見えるようにＡ４カラー印刷で１部＋白黒印刷６部（計７部、両面印刷可）提出すること。

※製作工程は、１枚にまとめること。

・作品

・応募一覧表

９　審　査　　：　会場での製作は実施せず、作品、レポート及びプレゼン発表による審査を実施する。

　　　　　　＊審査項目・内容については、全国技術・家庭科研究会ＨＰ：　<http://www.ajgika.ne.jp/>

　　　　　　　を参考にすること。

１０　競技の課題および課題製作上の注意点について

|  |
| --- |
| (1)　競技の課題について  　『バッグ（ショルダーバッグ、トートバッグ、リュックサックなど）』とする。  (2)　使用する布について  ・バッグ本体の全部または、一部に、家庭にある自分または、家族の衣服を用いる。  その他、衣服以外の布などを加えてもよい。  (3)　デザイン及び機能について  ・衣服の一部をそのままの形で1つ以上活用する。  （例：ポケットの形状やボタンをそのまま利用する　など）  ・『バッグ』の口を閉じられるようにして、中身が出ない工夫をする。  (4)　縫製について  ・入れるものに必要な強度が保たれるように、布目の方向や縫い目の大きさ及び縫い代の始末の仕  方などを工夫する。  ・バッグのいずれかの部分にまつり縫いを取り入れる。  ・スナップは、必ず１つ以上付ける。  ・３時間程度で製作できる作品とする。  (5)　レポートについて  ・レポートには、「テーマ」、「構想」、「自分や家族の生活を豊かにする視点」、「私にとってのものづくりの視点」と「衣服の再利用の工夫（どの部分をどのように　活用するか）」その理由を明記すること。また、まつり縫い・スナップを取り入れた部分を明記すること（朱書きする）。  ・解体前の全体像を、写真またはイラストで表す。  (6)　プレゼンテーションについて  ・当日はオンラインにて「製作した『バッグ』について、３分以内の発表を行う。その際、利用方法、「自分や家族の生活を豊かにする視点」「私にとってのものづくりの視点」、「衣服の再利用の工夫の視点」から発表をする。そのあと審査員から作品や製作について２分程度質疑応答を行う。  ・プレゼンテーションは「zoom」でできること全てを認める。  (7) 作品全般について  ・生成ＡＩによる生成物を自己の成果物として応募・提出しないこと。  ※プレゼンテーション発表時には、作品は提出した状態である。発表の際に必要であれば、写真などで記録しておくとよい。  　「競技の課題および課題製作上の注意点について」は、全国大会の要項に基づき決定しています。 |

１１　応募および問合わせ先：可児市立中部中学校　　村上　明子（むらかみ　あきこ）

　　　　 　　　　　　　　〒509‐0214　　可児市広見１０８６番地

　　　　 　 　　　　　　　TEL 0574(62)1161 FAX 0574(60)0393

　　　　　　　E-mail [chubu@school.city.kani.gifu.jp](mailto:chubu@school.city.kani.gifu.jp)

※申込の際は、メールの件名を「アイデアバッグコンクール」申込と分かるようにしてください。

本大会要項及び申し込み用紙は、今後以下のホームページにも記載されます。

　　　　　　　　　　　教育センターＨＰ：　<http://www.gifu-net.ed.jp/gec/>

　　　岐阜県中学校技術家庭科研究会ＨＰ：　<http://ajgika.ne.jp/~gifu/dl.html>

第２５回　全国中学生創造ものづくり教育フェア　岐阜県大会

『豊かな生活を創るアイディアバッグ』応募一覧表

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　立　　　　　　　　　　　中学校

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学　年 | 氏名（ふりがな）  ※大会冊子等に記載します。間違いのないようお願いします。 | |
|  |  | |
|  |  | |
|  |  | |
|  |  | |
|  |  | |
|  |  | |
| 指導担当教員名（ふりがな） | | 担当教科 |
| 中学校住所  〒 | | 中学校電話番号  FAX |
| メールアドレス | | |

　　　　 ※　応募者多数の場合は複写して下さい。

※　ＦＡＸ、メールでご連絡させていただくことがあります。

必ずご記入下さい。